

焼津漁港要覧

2025年度版



令和7年3月撮影



静岡県焼津漁港管理事務所

〒425-0032 静岡県焼津市鰯ヶ島136-24
TEL.管理課054-628-3126 FAX.054-629-6217
整備課054-628-3127

インターネット <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/yaizu/>



バイオマス
使用部位：インキ
No.180024

親しみやすい漁港を目指して

漁港環境整備事業

「開かれた漁港」として、漁港関係者の快適な就労環境の創出と住民の皆様に親しまれる憩いの場の創出を目指し、「修景池」、「潮だまり」、「フィッシングゾーン」、「多目的砂広場」などの施設を整備し、現在「ふいしゅーな」の愛称で大勢の方に利用されています。

整備対象：環境緑地10箇所（A＝8.3ha）

整備内容：緑地造成、駐車場設置等

総事業費：16億2千万円

整備期間：平成14～27年度



修景池



多目的砂広場

駿河湾深層水

水深200mより深いところの海水は海洋深層水と呼ばれ、高栄養・清浄性・低温安定性といった表層の海水にはない特徴を持っています。焼津漁港では、駿河湾からこの海洋深層水を取水しており、駿河湾深層水と呼んでいます。

■駿河湾深層水体験施設「アクアスやいづ」

駿河湾深層水を利用し、幼児から高齢者まで幅広い層の人々の心と身体を健康をサポートするタラソセラピー（海洋療法）施設です。

所在地：焼津市鰯ヶ島136-26

■地域産物販売提供施設「うみえ～る焼津」

1階は地元で水揚げされた魚介類や水産加工品などの地域特産品を販売しています。また、2階には、新鮮な海の幸をはじめとする地元食材をお楽しみいただける食事処があります。

所在地：焼津市鰯ヶ島136-26

■駿河湾深層水利用促進交流施設「深層水ミュージアム」

駿河湾深層水に関する知識や情報の普及・啓発を促進する施設です。1階には各種展示、2階には研修学習室を配置しています。駿河湾深層水や脱塩水を購入していただくこともできます。

所在地：焼津市鰯ヶ島136-24

■水産・海洋技術研究所展示室「うみしる」

静岡県の水産業や豊かな海などを紹介する体験教育的な展示施設で、近海の魚を展示する大型水槽もあります。

所在地：焼津市鰯ヶ島136-24

アクアスやいづ(左)とうみえ～る焼津(右)



深層水ミュージアム



うみしる



■焼津漁港のあゆみ

1900(明治32)年	焼津地先護岸工事着工	1994(平成6)年	城之腰南岸壁(耐震)完成
1921(大正10)年	黒石川河口砂防工事着工		清掃船「焼津丸(13t)」進水
1939(昭和14)年	焼津漁港修築工事着工	2000(平成12)年	駿河湾深層水取水管敷設完成
	農林省国庫補助決定	2001(平成13)年	新屋西岸壁に焼津漁協魚市場完成
	7ヵ年実施計画決定		第21回全国豊かな海づくり大会開催
	静岡県焼津漁港修築事務所設置	2002(平成14)年	新屋内防波堤完成
1951(昭和26)年	小川漁港築港開始		漁港環境(親水広場)整備着手
	焼津漁港指定(第3種)	2004(平成16)年	汐入西岸壁完成
	小川漁港指定(第2種)	2005(平成17)年	津波緊急待避施設(外港)完成
1952(昭和27)年	焼津漁港管理者として「静岡県」を、小川漁港管理者として「小川村」を指定		第1船渠魚市場機能が新港地区に移転
1955(昭和30)年	焼津漁港第1船渠完成	2006(平成18)年	陸間遠隔制御化完成
	小川漁港管理者を「静岡県」に変更		-9.0m岸壁・泊地完成(焼津外港南岸壁)
1958(昭和33)年	静岡県焼津漁港管理事務所設置		津波緊急待避施設(新屋・城之腰・小川)完成
1960(昭和35)年	焼津漁港指定(特定第3種)	2008(平成20)年	臨港道路30号供用開始
1962(昭和37)年	小川漁港指定(第3種)	2009(平成21)年	環境第6地区「ふいしゅーな」完成
1964(昭和39)年	焼津漁港修築事務所を廃し焼津漁港管理事務所に併合	2010(平成22)年	-9.0m岸壁・泊地完成(焼津外港西岸壁6号岸壁)
1966(昭和41)年	焼津漁港第2船渠修築完成	2013(平成25)年	城之腰内防波堤完成
1967(昭和43)年	清掃船「焼津丸」による水域清掃開始	2014(平成26)年	清掃船「焼津丸」(11t)進水
1969(昭和44)年	焼津・小川両漁港区域統合に伴い、小川漁港が特定第3種漁港として整備開始		環境第10地区「石津海岸公園」完成
1974(昭和49)年	焼津南防波堤建設開始		臨港道路20号供用開始
1978(昭和53)年	焼津外港第1埠頭完成	2016(平成28)年	漁港環境整備全10地区完成
1980(昭和55)年	焼津外港第2埠頭完成	2018(平成30)年	焼津漁港管理事務所・水産技術研究所新港(鯛ヶ島)へ移転
1987(昭和62)年	小川外港完成		焼津外港西岸壁5号岸壁(耐震)完成



■焼津漁港関係各所一覧

名 称	所 在 地	電話番号
焼津漁業協同組合	焼津市城之腰269-9	054-628-7112
小川漁業協同組合	焼津市小川3392-9	054-624-8130
静岡県漁業協同組合連合会焼津事業所	焼津市中港4丁目4-1	054-627-2446
東日本信用漁業協同組合連合会静岡支店	焼津市本町1丁目7-1	054-629-8682
静岡県無線漁業協同組合	焼津市田尻1991-1	054-624-1376
静岡県水産加工業協同組合連合会	焼津市小川3392-9	054-631-5120
焼津市魚仲水産加工業協同組合	焼津市小川3392-9	054-623-9200
焼津鯉節水産加工業協同組合	焼津市上小杉9-1	054-631-4700
焼津水産加工業協同組合	焼津市焼津5丁目14-18	054-628-3108
焼津蒲鉾商工業協同組合	焼津市石津1丁目18番地8	054-623-3101
静岡県佃煮商工業協同組合	焼津市駅北2丁目4番3号	054-628-4151
焼津佃煮協同組合	焼津市駅北2丁目4番3号	054-628-4151
協同組合焼津水産加工センター	焼津市惣右衛門1280-2	054-624-2111
日本かつお・まぐろ漁業協同株式会社焼津冷蔵庫	焼津市中港6丁目2-1	054-629-3121
静岡かつお・まぐろ協同組合	焼津市栄町2丁目8-19	054-628-7258
焼津市水産振興会(焼津市水産振興課内)	焼津市本町2丁目16-32	054-626-2152
有限会社焼津漁港石油基地運営協会	焼津市八幡3丁目12-9 焼津いちまるホーミング内	054-628-2143
名古屋税関清水税関支署焼津出張所	焼津市中港2丁目7-21	054-628-3550
厚生労働省名古屋検疫所焼津出張所	焼津市中港2丁目7-21	054-352-6012(清水検疫所支所)
清水海上保安部	静岡市清水区日の出町9-1	054-353-1118
焼津市経済部水産振興課	焼津市本町2丁目16-32	054-626-2152
焼津市経済部漁港振興課	焼津市本町2丁目16-32	054-626-1192
焼津市防災部防災計画課	焼津市石津728-2	054-625-0128
焼津市防災部地域防災課	焼津市石津728-2	054-623-2554
志太広域事務組合志太消防本部情報指令課	焼津市石津728-2	054-623-1119
静岡県焼津警察署	焼津市道原723	054-624-0110
静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課	静岡市葵区追手町9-6	054-221-3682
静岡県交通基盤部港湾局漁港整備課	静岡市葵区追手町9-6	054-221-2616
静岡県水産・海洋技術研究所	焼津市鯛ヶ島136-24	054-627-1815
静岡県立漁業高等学園	焼津市小川3747-2	054-627-0219
静岡県立焼津水産高等学校	焼津市焼津5丁目5-2	054-628-6148
静岡県立焼津青少年の家	焼津市石津2259-408	054-624-4675

焼津漁港とは

焼津漁港は、静岡県が整備・管理を行っている漁港で、漁港漁場整備法施行令（第2条の2）で定められている全国で13ある特定第三種漁港の1つです。

総合水産都市「焼津」は、日本の水産物供給の中核をなしています。

■所在地	静岡県焼津市
■漁港指定	
種別	特定第三種漁港
指定年月日	昭和26年8月21日 (第三種指定) 昭和35年3月21日 (特定第三種漁港に種別変更)
管理者	静岡県 (昭和27年6月9日指定)
■海岸保全区域指定	
指定年月日	昭和34年5月10日
■漁港区域面積	567ha (陸域 134ha 水域 433ha)



海外まき網漁船の水揚げの様子

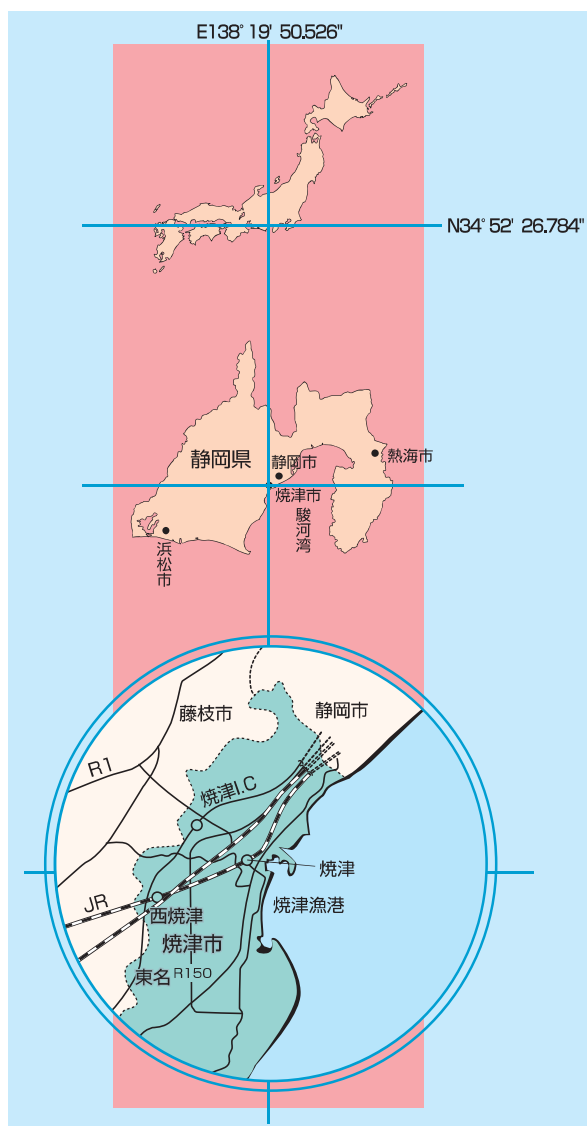
焼津漁港の現状

全国有数の遠洋・沖合漁業の基地としてその名を知られている焼津漁港は、関東圏と中京・関西圏の中央に位置するという立地条件の良さや港内の静穏度が高いこと等により、令和6年は、特定第三種漁港の中で水揚げ金額が全国2位、水揚げ量が全国2位（統計資料参照）を誇ります。

焼津漁港には、「焼津地区」と「小川地区」があり、「焼津地区」はかつお・まぐろの水揚げを主とした遠洋漁業が盛んです。「小川地区」は、さば・あじの水揚げを主とした沿岸・沖合漁業が盛んに行われています。

焼津漁港管理事務所では、漁業を取り巻く現状を踏まえ、将来を見据えた焼津漁港マスタープランを平成23年度に策定しました。

令和4年度からは、新たな特定漁港漁場整備事業計画に基づき、災害に強く安全な地域づくりの推進、水産物の安定的な供給、国際化に対応できる力強い水産業づくりの推進等を目指し、マスタープランに沿った漁港施設の整備を実施しています。



安定した水産物供給を目指して

漁港整備事業計画

焼津漁港の整備は、昭和14年に国の施策として着手し、以来、国庫補助事業において継続してきました。

「焼津漁港マスタープラン」（平成23年4月）を踏まえ、令和4年度を初年度とする「特定漁港漁場整備事業計画」がスタートしました。流通拠点となる漁港の機能の強化と災害に強く安全な漁港を形成するための事業を推進します。

■外郭施設 防波堤（改良）

東日本大震災の経験を踏まえ、100年に一度発生するような地震・津波の規模を超えることも想定した防災・減災対策として、焼津外港南防波堤、小川外港南防波堤の粘り強い構造への改良を進めます。

整備期間：令和4～令和13年度



■係留施設 -9.0m北岸壁（改良）・新屋内防波堤-9.0m岸壁

焼津地区の外港では、海外まき網漁船の大型化に対応するために、南岸壁（L=180m）・西岸壁（L=120m）を-9.0m水深の岸壁として増深改良してきました。新整備計画では、焼津外港北岸壁（L=270m）や新屋内防波堤-9.0m岸壁（L=200m）の増深改良を進めます。これにより、760トン級海外まき網漁船が安全で効率的な係留が可能となり、安定的な水産物の供給に繋がります。



海外まき網漁船の大型化に対応
-9.0mに耐震改良

安心・安全のために

海岸保全・津波対策 事業計画

焼津漁港周辺には、古くから水産関連の加工業者や流通業者が集まって集落を形成していました。度重なる越波から集落を守るため、明治時代の後半には防潮堤が整備されました。

昭和45年から第1次海岸事業5ヵ年計画に基づいた防潮堤の建設や補強工事を実施しました。

平成23年に発生した東日本大震災から得られた新しい津波防災・減災の知見等を踏まえ、5回の焼津漁港津波対策検討委員会を開催し、平成27年3月に焼津漁港津波対策の基本方針をまとめました。

この基本方針に基づき、人命防護と経済被害の回避の両面から、並行して津波対策を推進します。

■漁港海岸保全施設整備（高潮）事業

焼津漁港海岸では、これまで高潮や津波対策として防潮堤の整備を進めてきました。今後は、港口から侵入する津波による浸水被害の軽減を目的とした対策を進めます。

総事業費：88億円

整備期間：平成24～令和13年度



■津波緊急待避施設 【水産業強化支援事業】

既に整備されている4基の津波緊急待避施設を、平成25年に発表された静岡県第4次想定の高さに合わせて嵩上げ改良しました。

総事業費：4億円

整備期間：平成26～令和2年度



円滑な漁業活動のために

焼津漁港の維持管理

漁港施設は漁業活動において欠くことのできない施設です。漁港施設が常に良好な状態を保つよう、焼津漁港管理事務所では施設の維持管理業務を行っています。

■施設管理

漁港施設の保全と円滑な漁業活動を保持するため、陸域及び水域パトロールを行い、施設破損等の有無の確認及び事故・不法投棄等を防止しています。

また、パトロール等で確認された破損箇所について、早急に補修等を行っています。



■利用管理

(1) 占用及び使用等に係る許認可事務

施設の占用及び使用の許可や船舶の停係泊の許可等の事務を行っています。また、施設の不適切な使用や占用料及び使用料の未納・滞納がないよう、巡視・指導を行っています。

(2) プレジャーボートの漁港利用

プレジャーボート等の適正な利用を図るとともに、漁港機能を維持するため、漁港区域内に係留保管しようとするプレジャーボート等について停係泊許可を行っています。なお、漁港内のプレジャーボートの係留等の管理は、指定管理者制度の導入により、指定管理者である焼津漁業協同組合及び小川漁業協同組合が行っています。



！ 焼津漁港利用にあたっての注意事項

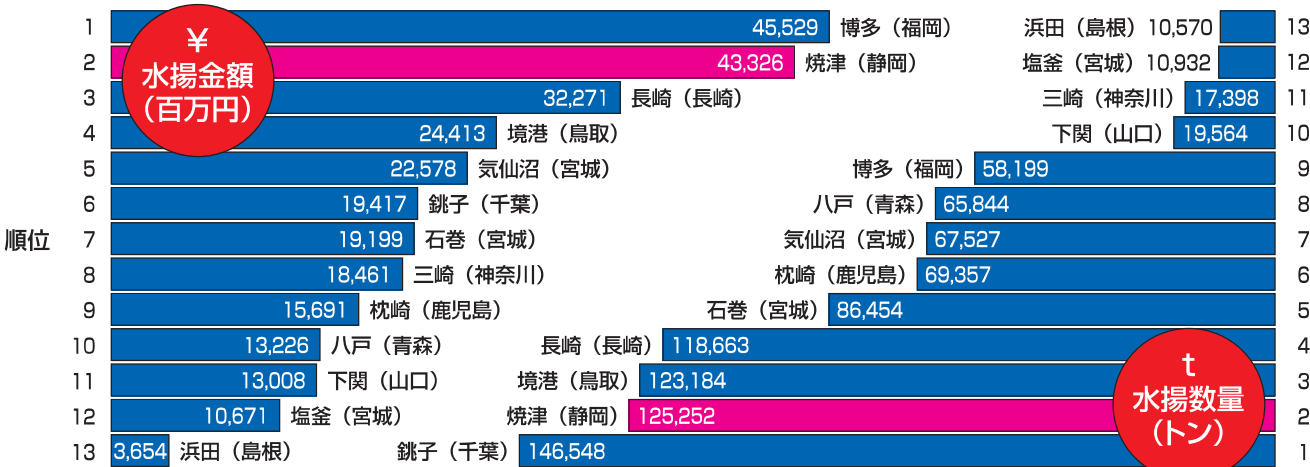
次に掲げる行為をすることは、県条例により禁止されています。

- (1) 漁業活動に支障を及ぼすような操船を行うこと。(※水上バイクを含む)
- (2) 漁業活動に支障を及ぼすおそれのある場所で釣り・遊泳を行うこと。
- (3) 立ち入りが禁止されている防波堤、防潮堤、消波ブロック等の外郭施設に立ち入ること。
- (4) 占用許可がなされている土地等に立ち入ること。
- (5) 異臭又は騒音を発生させる等他人に迷惑を及ぼすこと。

焼津漁港統計

◎焼津・小川両漁協「水揚高統計」より作成

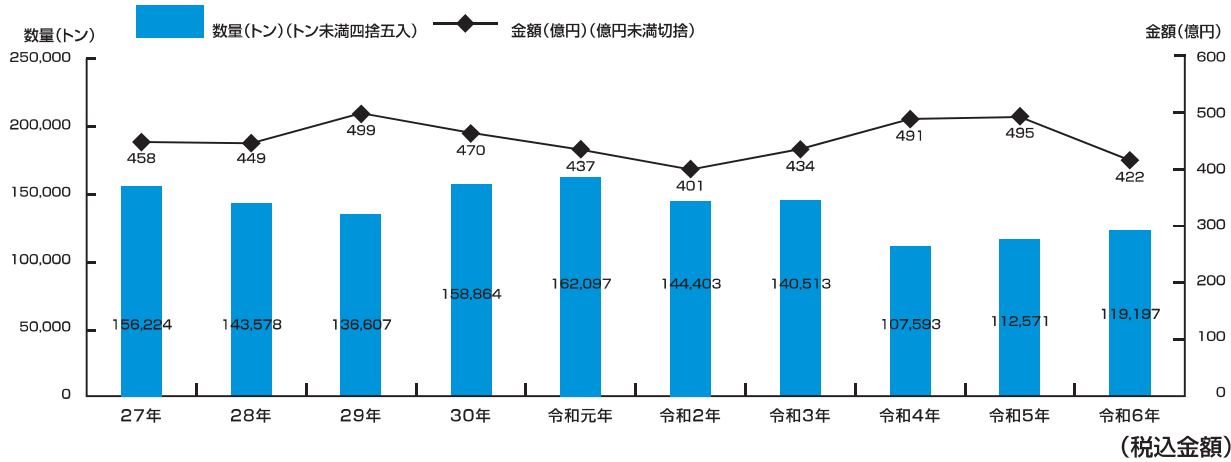
●令和6年全国主要漁港(特定第3種)水揚高



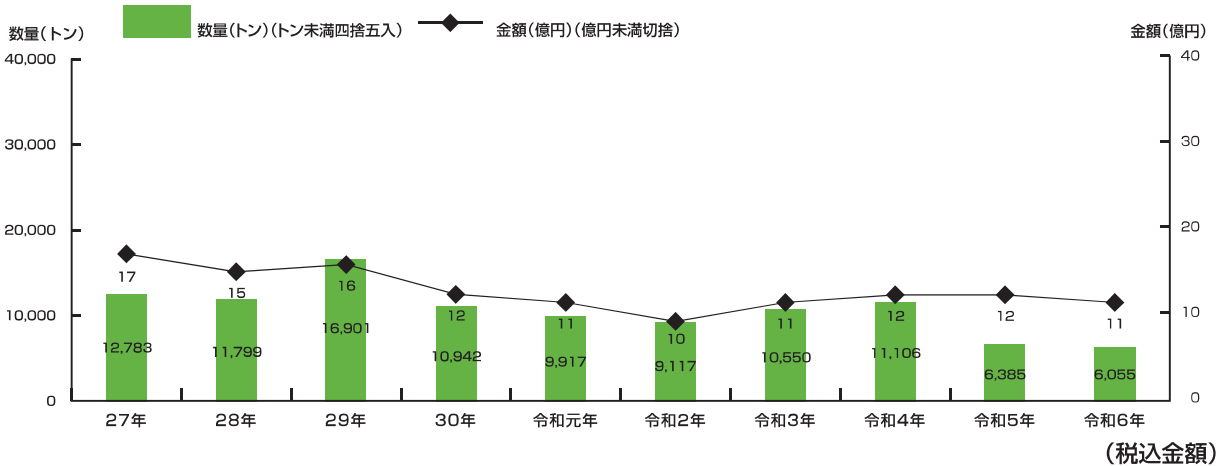
(税込金額)
(百万円未満四捨五入)

●焼津漁港最近10か年の水揚高

・焼津地区



・小川地区



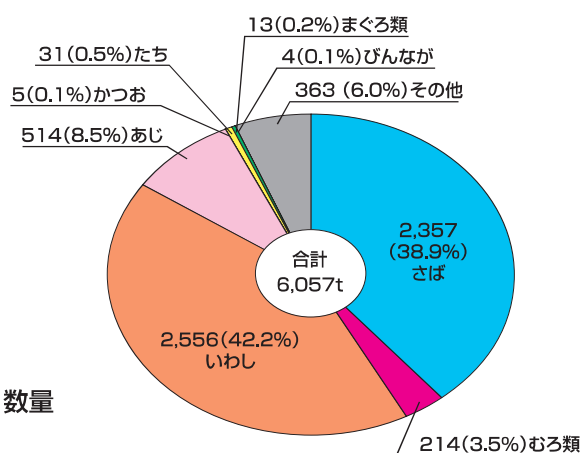
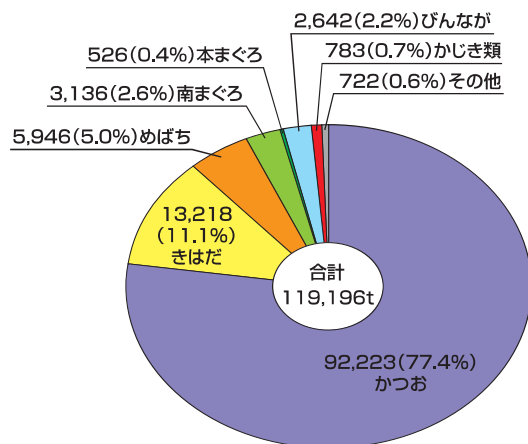
※端数処理により、各地区計と合計が一致しない場合あり

水揚げの魚種別・漁業種別の割合 (トン・百万円未満四捨五入)

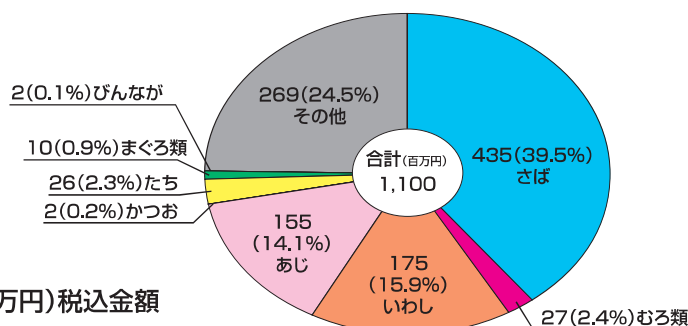
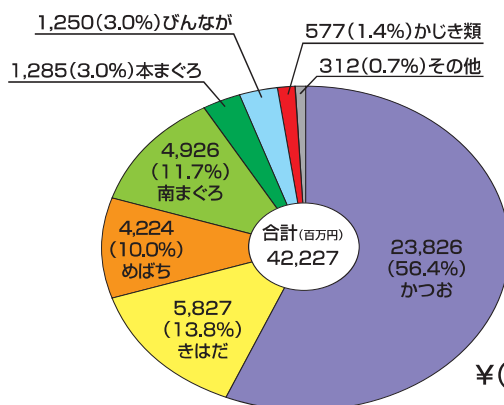
焼津地区

小川地区

魚種別

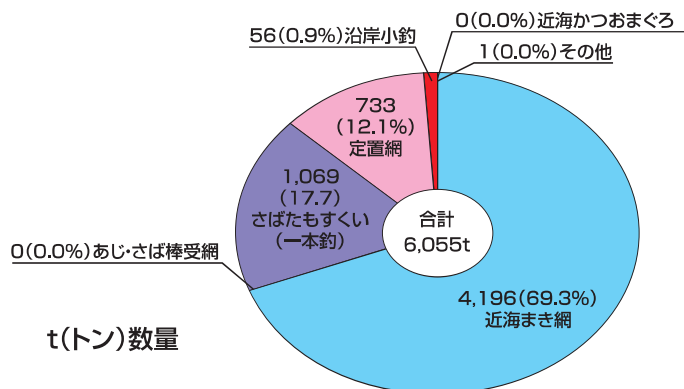
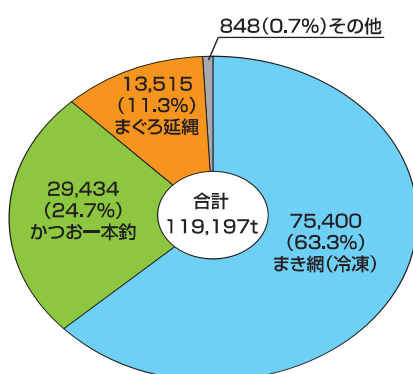


t(トン)数量

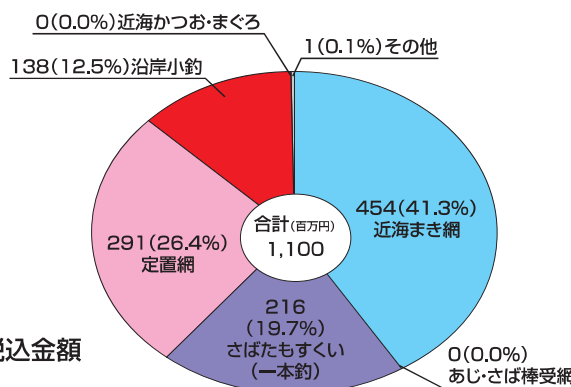
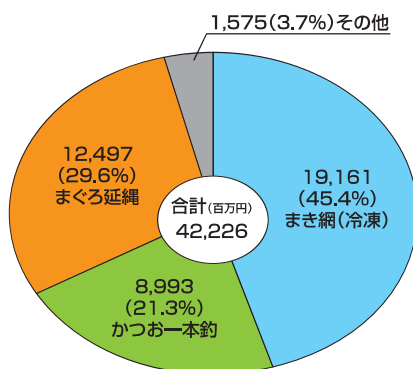


¥(百万円)税込金額

漁業種別



t(トン)数量



¥(百万円)税込金額

※端数処理により、漁業種別の数量と合計が一致しない場合あり